



豊見城道路全線供用(3月17日)!

～沖縄西海岸道路として初の全線供用～

沖縄総合事務局南部国道事務所が建設を進めていました一般国道331号豊見城道路の一部区間(豊見城市豊崎～糸満市西崎間)が平成19年3月17日に供用することにより、豊見城道路は全線暫定供用となります。

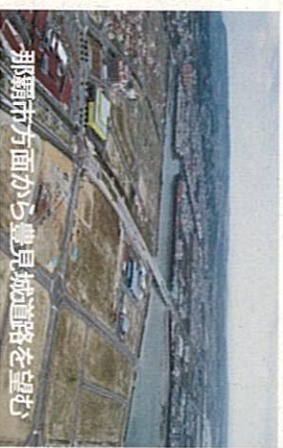
また、沖縄西海岸道路の一事業区間としても初の全線供用(暫定)となります。

【式典概要】

- ◆開通式日時：平成19年3月17日(土) 14時から15時
- ◆式典場所：糸満市西崎特設会場
- ◆式典主催：沖縄総合事務局南部国道事務所
- ◆出席者：国会議員、沖縄総合事務局、沖縄県、豊見城市、糸満市等

【豊見城道路の概要】

- 豊見城道路(延長4.0km)の4車線で計画。
- このうち、平成15年度に西崎地区、平成17年度に豊見城市瀬長～豊見城市豊崎間が部分暫定供用され、残り豊見城市豊崎～糸満市西崎間は、豊見城道路全線暫定供用を目標に工事促進を図っておりました。
- 今回は、豊見城道路の一部区間(豊見城市豊崎～糸満市西崎間 L=0.6km)2車線(片側1車線)が暫定供用となります。
- 豊見城道路の一部区間(豊見城市豊崎～糸満市西崎間)の特徴
 - ① 沖縄西海岸道路としては豊見城道路が初の全線暫定供用となります。
 - ② 完成4車線の内、2車線を先行して開通させます。



那覇市方面から豊見城道路を望む



糸満市方面から豊見城道路を望む

【沖縄西海岸道路は、順次整備を進めています】

- 今後は、那覇西道路(平成22年度末)の全線暫定供用を目指し、更なる交流・連携を促進します。

【豊見城道路開通後はこうなります】

- 那覇空港から糸満工業団地までの所要時間が24%削減。
(現況：約21分→供用後：約16分)
- 国道331号(瀬長～阿波根)の渋滞が緩和され、渋滞損失時間が削減されます。
(現況：250.8万人時間/年→供用後：48万人時間/年)
- 国道331号を通行する自動車から排出されるCO₂が減少されます。
(現況：1.5万t-co₂/年→供用後：0.9万t-co₂/年)

平成19年2月 日

問い合わせ 沖縄総合事務局 南部国道事務所 TEL 098-861-2336

副 所 長 照屋 (内線 204) 工務課長 高良 (内線 411)

沖縄西海岸道路

**一般国道331号豊見城道路
(豊見城市豊崎～糸満市西崎間)
の開通について**

沖縄西海岸道路の一区間、一般国道331号豊見城道路の一部区間(豊見城市豊崎―糸満市西崎)を**平成19年3月17日に開通**しますので詳細について公表します。

◆供用予定:平成19年3月17日(土)

◆供用形態:2車線(片側1車) (L=0.6km)

(今回の開通は、完成4車線の内、**2車線を先行して開通**させます。)

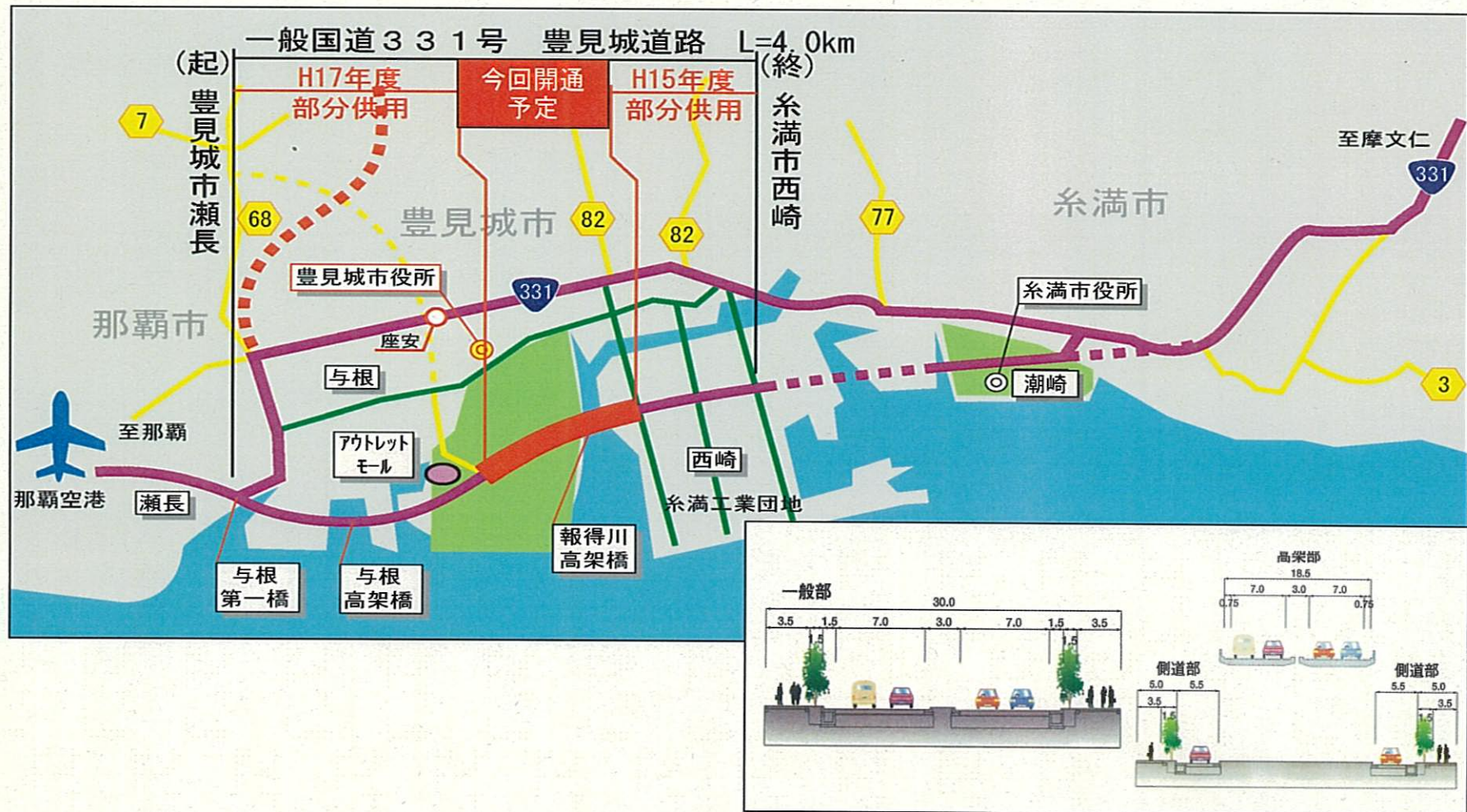
- 沖縄西海岸道路としては、豊見城道路が初の全線暫定供用となります。
- 那覇空港～糸満工業団地間までの所要時間が**24%削減**
- 国道331号瀬長～阿波根間の**渋滞が緩和**します。
- 当該区間で自動車から排出される**CO₂が減少**します。
- 当該区間において**自動車騒音の緩和**が期待されます。
- 沖縄らしい景観**を創出します。
- 地域資源を活かす工夫**を行います。
- 空港、物流拠点、観光拠点間のアクセス性の向上により**地域経済活性化に寄与**します。



那覇市方面から豊見城道路を望む
(H19.1.10時点の状況)



糸満市方面から豊見城道路を望む
(H19.1.10時点の状況)



道路に関するお問い合わせは沖縄総合事務局南部国道事務所 (098-861-2336) までお願いいたします。

【問い合わせ先】

沖縄総合事務局南部国道事務所 098-861-2336

副所長 照屋 (内線204)

工務課長 高良 (内線411)

ホームページアドレス: <http://www.dc.ogb.go.jp/nankoku/>

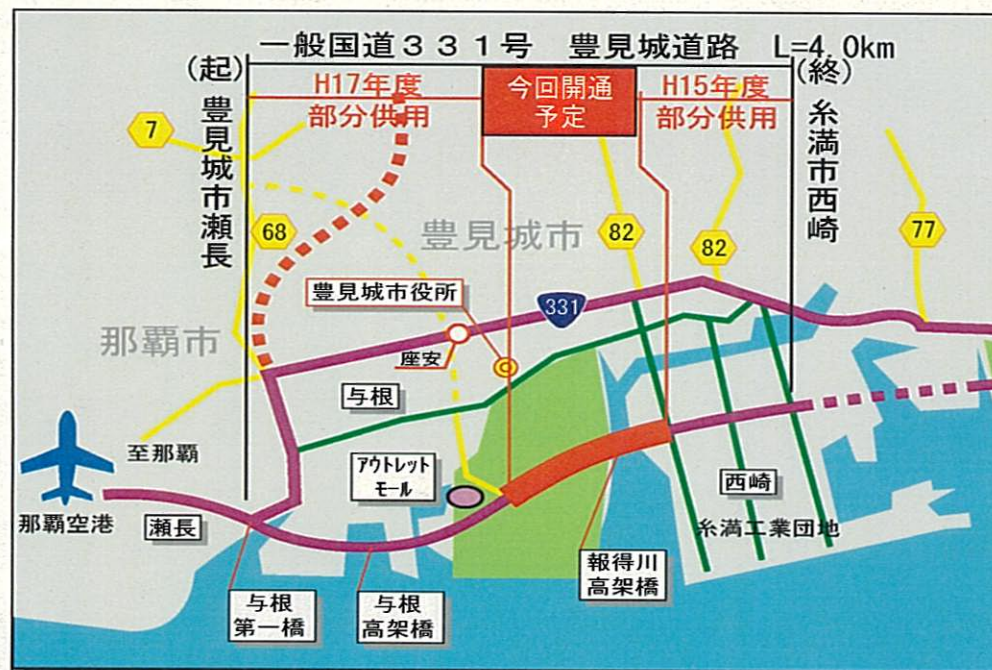
参考資料

沖縄県の交流・連携・連結を促進する沖縄西海岸道路の一部区間として開通します。

- 沖縄西海岸道路は、読谷村から糸満市までを結ぶ、延長約50kmの地域高規格道路です。
- 沖縄西海岸道路としては、豊見城道路が初の全線暫定供用となります。
- 国道58号、331号などの交通混雑を緩和し、空港・港湾などの広域交流拠点や地域開発拠点などとの連絡強化、地域振興プロジェクトと連携し地域の活性化に大きく貢献します。
- 沖縄西海岸道路は、豊見城道路に続き、これからも次々に整備し、開通していく予定です。



豊見城道路は、周辺地域の混雑緩和への寄与はもとより、那覇空港とのアクセス向上による地域産業、観光及び地域振興を支援する道路です。



豊見城道路(豊見城市豊崎～糸満市西崎):約0.6km

【豊見城道路の概要】

延長:約4.0km(豊見城市瀬長～糸満市西崎)

※今回供用区間は、約0.6km(豊見城市豊崎～糸満市西崎)

目的:

- ①糸満市、豊見城市及び周辺道路の渋滞緩和
- ②那覇空港との連絡強化
- ③地域産業、観光、地域振興プロジェクトの支援



那覇市方面から豊見城道路を望む(H19.1.10時点の状況)



那覇市方面から豊見城道路を望む
(H19.1.10時点の状況)



糸満市方面から豊見城道路を望む
(H19.1.10時点の状況)

●●事業効果1：渋滞緩和と連絡強化●●●●●●●●●●

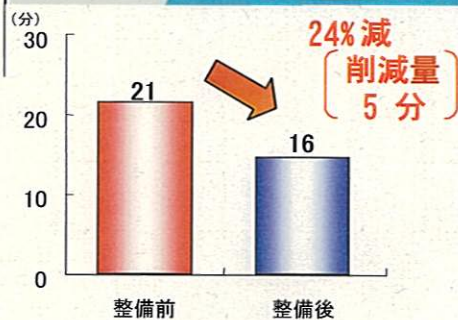
◆那覇空港～糸満工業団地までの所要時間が**24%削減**します!!

(現況：約21分 → 供用後：約16分)

◆国道331号(瀬長～阿波根)の渋滞が緩和します!!

【所要時間の短縮】

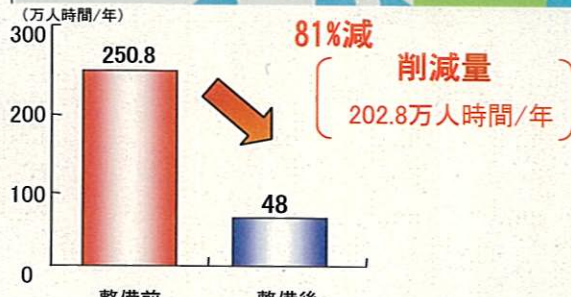
那覇空港⇒糸満工業団地間



▲移動時間

【渋滞損失時間の削減】

瀬長⇒阿波根間

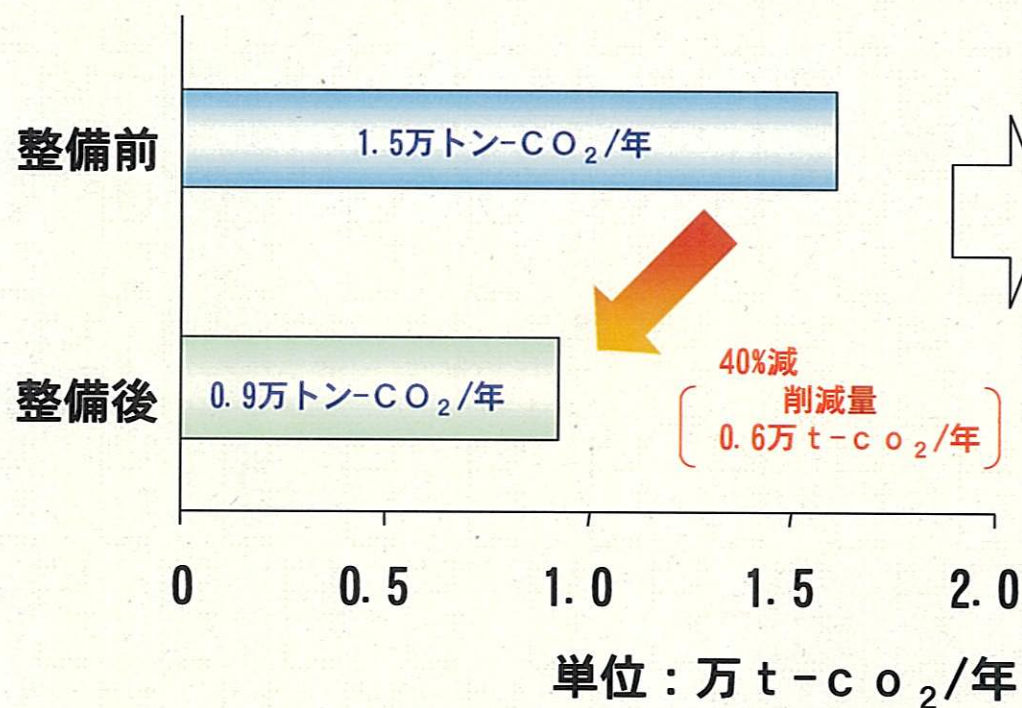


▲渋滞損失時間

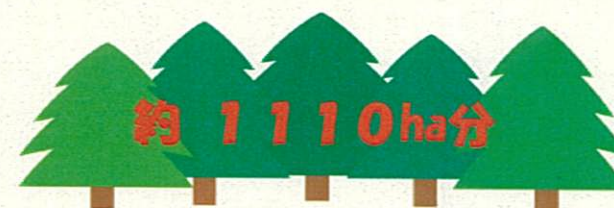
●●事業効果2:環境改善(CO₂排出量削減)●●●●●●●●

◆国道331号の交通が分散されることで、CO₂排出量が削減されます。

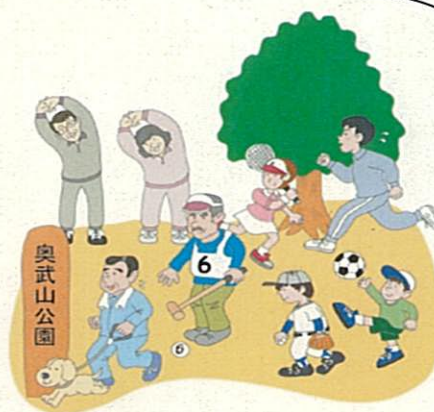
CO₂年間排出量と削減量
(豊見城市役所～瀬長)



CO₂排出削減量の0.6万t-CO₂/年を、
● 森林面積に換算すると・・・



この面積は
奥武山公園
(21.97ha)の
約51倍
に相当します!!

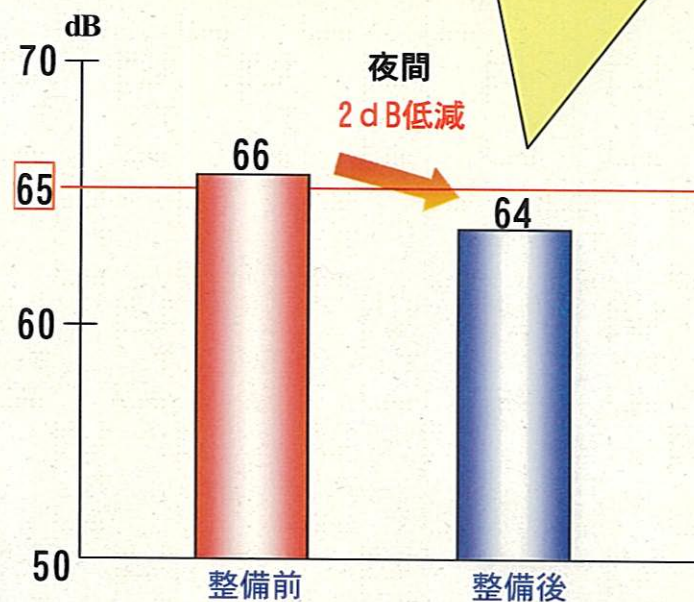


●●事業効果2:環境改善(騒音低減)●●●●●●●●

◆国道331号において騒音(夜間)の緩和が期待されます!!



豊見城道路の整備により騒音(夜間)が緩和されます。
環境基準 をクリアします。



▲国道331号 豊見城市 座安

参考: 環境基準(幹線交通を担う道路に近接する空間)
65dB (22時~6時)

◆住宅、企業用地の分譲件数が増加し、更なる増加が期待されます!!

- 分譲が好調なアパート用地と企業用地に連動し、一戸建住宅も好調な動きである。
- 平成18年8月12日公募して臨空港産業用地等についても、70社が、相談会、説明会に参加し、多くの企業からの申込みが期待できる。



開通で331号渋滞緩和

総事務局が交通調査
与根交差点も円滑に

沖繩総合事務局は十三日まで国道331号豊見城道路（豊見城市瀬長一帯）の開通から半年後の効果を発表した。

豊見城道路は沖縄西海岸道路の区間で、国道331号と平行して走る道路だが、開通前国道33号との交通渋滞は緩和し、与根交差点の渋滞は解消された。那覇港からアパートメントビルまでの平均時速は二七・七から三十一・一に四・四秒増えた。

周辺市道からの転換も進み、市道10号沿線の与根住宅街の騒音・振動の低減も推測できるとして、

豊見城道路は昨年三月二十五日に開通。交通量の調査は昨年十月に実施した。

発表によると、開通前に比べ市道7号の交通量は（常間土時間）は五千九百八十三台から三千三百三十四台へ44・3%減少、市道10号も九千七台から四千六百三十二台へ49・6%減少した。

調査に対し、開通の効果について興土地開発公社は「アパート用地と企業用地に運動して戸建住宅も（販売が）好調な動き」と評価。周辺

のアウトレットモールや、
家畜畜産店も「道に迷っ
た」顧客からの問い合わせ
が激減し、来場者数は前
年同期比5%アップし
た「今まで知らなかつ
た客の来店がある」など
と評価している。

●●事業効果3:地域経済の活性化●●●●●●●●

◆豊見城道路周辺の店舗では来客数が増加しており、更なる増加が期待されます!!

【家電量販店からの声】

- 那覇からのお客様も多くなっており、買い回りの件数も増えてきている。
- 高額商品（パソコン・大型テレビ・デジカメ）等のお話が多い状況にある。
- 道路が開通したことにより、今まで知らなかったお客様からの来店がある。

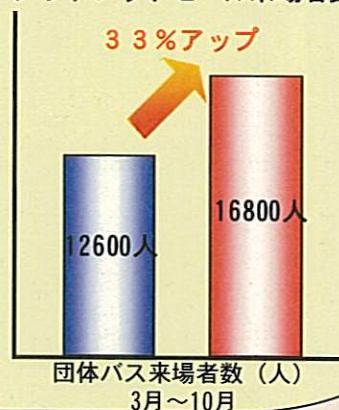


【アウトレットモールからの声】

- 豊見城道路が整備されたことにより、道に迷ったお客様からのお問い合わせは激減し、開通後の3～10月の来場者数は地元客・観光客ともに増加している。
(去年同期比約33%アップ)



アウトレットモール来場者数



琉球新報 2007年1月15日(朝刊2面)

豊見城道路

開通で31号渋滞緩和

総務局が 交通調査 与根交差点も円滑に

沖縄総合事務局は十三日までに国道31号豊見城道路(豊見城市瀬長一帯)の開通から半年後の効果を発表した。豊見城道路は沖縄西海岸道路の二区間で、国道31号と並行して走る道路だが、開通で国道31号の交通渋滞が緩和し、与根交差点の渋滞は解消された。那覇空港からアウトレットモールまで、開通前は平均時速は十七キロだったが、開通後は平均時速は三十七キロに上昇した。また、市道10号と国道31号の交差点でも、開通前は平均時速が十キロだったが、開通後は平均時速が二十キロに上昇した。また、市道10号と国道31号の交差点でも、開通前は平均時速が十キロだったが、開通後は平均時速が二十キロに上昇した。

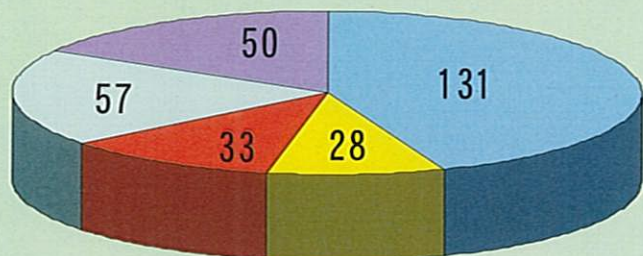
また、市道10号と国道31号の交差点でも、開通前は平均時速が十キロだったが、開通後は平均時速が二十キロに上昇した。また、市道10号と国道31号の交差点でも、開通前は平均時速が十キロだったが、開通後は平均時速が二十キロに上昇した。

●●事業効果3:地域経済の活性化●●●●●●●●

◆西崎地区の事業所の方々は、今後の事業活動の活性化に期待をよせています!!

豊見城道路の整備において重視すべき点

- ア 交通渋滞の無い定時・定速性
- イ バリアフリー
- ウ 沿道環境
- エ わかりやすい道路・案内環境
- オ 観光地にふさわしい景観

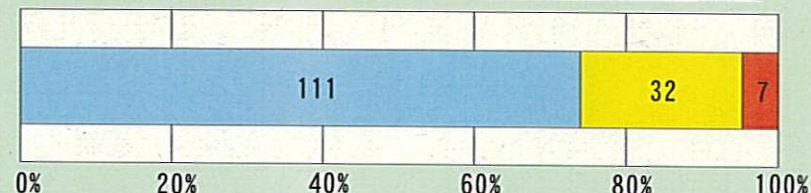


国道の混雑緩和を目的の一つとしている
豊見城道路では・・・

☆産業や地域振興に期待が寄せられています

南部地域の産業や地域の振興・活性化

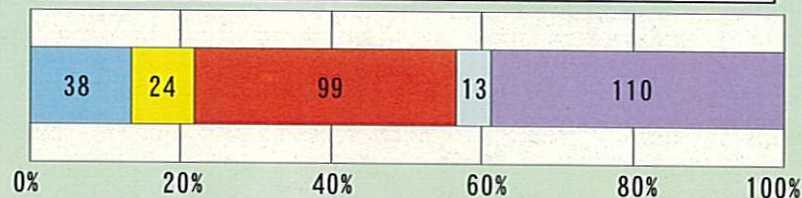
- ア 大変役に立つ
- イ 少し役に立つ
- ウ 変わらない



☆配送等の輸送面、営業活動範囲の拡大などの
経営面で期待がよせられています

経営面からみた効果

- ア 集客に効果がある
- エ 売り上げが増える
- イ 資産価値が高まる
- オ 営業活動の利便が良くなる
- ウ 配達時間短縮、荷の損傷等が改善



●●事業効果4: 景観(沖縄らしさの創出) ●●●●●●●●

◆沖縄らしい景観を創出します!!

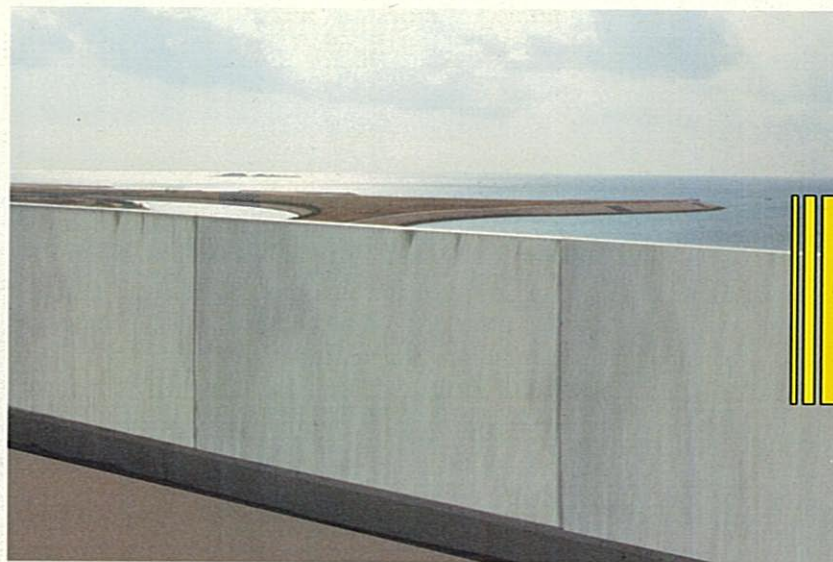
当該区間では、観光客等県内外からの流入交通が見込めるためヤシ類を道路植栽として選定します。「ビロウ」「マニラヤシ」を植栽することで南国沖縄らしい景観の創出を行います。



●●事業効果4: 景観(道路付属施設への工夫) ●●●●●●●●

◆沖縄の景観を活かす工夫を施します!!

当該道路は沖縄西海岸に沿って供用されます。供用後に当該区間を通行する車両からの眺めを考慮して通常壁形式としている高欄を、格子型高欄とすることにより心地よい潮風と太陽光線を受けた東シナ海の風景を楽しむことができます。



壁高欄



格子型高欄

●●事業効果5:産業・観光支援●●●●●●●●

◆空港、物流拠点、観光拠点間のアクセス性の向上により、地域経済活性化に寄与します!!

- 観光拠点であるアウトレットモール、那覇空港へ隣接する当該区間は、西崎工業団地・糸満港といった物流拠点も隣接し4,000人もの就業人口を含め域内外からの多数のアクセスが多い箇所となっています。
- この区間が供用されることにより、このような域内外交通のアクセス性、利便性を向上させることが出来、地域経済活性化の一助となります。
- バイパスの開通の時期が前倒しされたことにより、これまで停滞気味だった豊崎プロジェクトへの分譲(事務所・店舗用地)に対する企業の動きが活発化。今後予定している工業用地への立地相談も大幅に増加しています。
- 特に、豊見城市が開発進める豊崎地区へは当該区間の完成により飛躍的アクセス性が向上により当該地区内の商業施設等への大幅な集客の増加が見込めます。



沖縄西海岸道路では順次整備を進めてまいります。
 今後は那覇西道路(H22年度末)の全線暫定供用を目指し、更なる交流・連携を促進します。

